

2022年7月15日

各位

石油資源開発株式会社

託送収支計算書等の公表について

ガス事業法第79条第2項「託送供給等の業務に関する会計整理等」の規定に基づき、2019年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)の託送収支計算書等を以下のとおり公表します。

注1. 託送収支計算書における営業費用および営業収益、ならびに託送収益明細表につきましては、ガス事業託送供給収支計算規則第11条に基づき、公表を控えております。なお、掲載しない部分を記載した諸表につきましては、経済産業大臣に提出しております。

注2. 2021年7月15日付公表の託送収支計算書等から一部修正しております。

記

様式第1(第3条関係)

託送収支計算書

(単位: 千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業利益(又は営業損失)	1,647,027		
営業外費用	2,289	営業外収益	22,252
資金調達	-	資金運用	44
雑支出等	-	雑収入	-
その他	2,289	その他	22,208
特別損失	61,036	特別利益	288
税引前託送供給関連部門当期純利益(又は税引前託送供給関連部門当期純損失)	1,606,243		
法人税等	449,748		
託送供給関連部門当期純利益(又は託送供給関連部門当期純損失)	1,156,495		

様式第2（第4条関係）

託送資産明細表

（単位：千円）

項 目	金 額
建設仮勘定	446,239
設備勘定(有形)	29,554,175
無形固定資産	738,067
長期前払費用	285,449
運転資本	582,812
繰延資産	-
託送資産合計	31,606,742

建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産、長期前払費用は、期首期末平均の額とする。

(特定ガス導管事業者:特定導管投資額実績表)

（単位：千円）

項目	直 近 実 績					5年平均額
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	2019年度	
特定導管	1,011,274	204,004	19,066,560	1,249,380	1,548,916	4,616,027

様式第3（第5条関係）

第1表

超過利潤計算書

（単位：千円）

項 目	金 額
税引前託送供給関連部門当期純利益（又は税引前託送供給関連部門当期純損失）（①）	1,606,243
託送供給関連部門の営業外費用（その他に限る。）（②）	2,289
託送供給関連部門の営業外収益（雑収入を除く。）（③）	22,252
託送供給関連部門の特別損益（④）	▲60,748
その他調整額（⑤＝⑥＋⑦）	46,918
補償料等収入（⑥）	46,918
最終保障供給取引損益（⑦）	-
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益（又は調整後税引前託送供給関連部門当期純損失） （⑧＝①＋②－③－④－⑤）	1,600,109
調整後税引前託送供給関連部門当期利益に係る法人税等（⑨）	448,031
調整後託送供給関連部門当期純利益（又は調整後託送供給関連部門当期純損失） （⑩＝⑧－⑨）	1,152,079
託送供給関連部門事業報酬額（⑪）	1,853,109
減少事業報酬額（⑫）	-
託送供給関連部門の営業外費用（資金調達に限る。）（⑬）	-
当期超過利潤額（又は当期欠損額）（⑭＝⑩－⑪＋⑫＋⑬）	▲701,030
うち想定原価と実績費用との乖離額	▲761,262

第2表

## 超過利潤累積額管理表

(単位：千円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額（又は前期欠損累積額）(①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	▲827,468 (▲646,940)	
当期超過利潤額（又は当期欠損額）(②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	▲701,030 (▲761,262)	
還元額(③)	-	
当期超利潤累積額（又は当期欠損累積額） (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	▲1,528,498 (▲1,408,202)	
一定水準額 (⑤)	2,085,252	託送資産額(千円): 31,606,742 (28,789,342) 事業報酬率(%): 5.55 (6.70)
一定水準超過額 (⑥=④-⑤)	-	

(注)一定水準額は、ガス事業託送供給収支計算規則別表第3、2.(3)②ロに掲げる額を適用し、ガス事業託送供給約款料金算定規則別表第5第2表脚注の特定導管については、当社が定める投下資本利益率の範囲内の率を乗じて得た額を加えております。

第3表

## 特定導管投資額明細表(特定ガス導管事業者)

(単位：千円)

項 目	当期投資額	備 考
特 定 導 管	1,548,916	主要区間:新潟地区

第4表

## 内部留保相当額管理表

(単位: 千円)

項 目	金 額	備 考
前期末内部留保相当額 (①)	▲51,657,739	
当期超過利潤額 (又は当期欠損額) (②)	▲701,030	
還元額 (③)	-	
当期導管投資額 (又は当期特定導管投資額) (④)	1,548,916	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	▲53,907,684	還元義務額残高: -

第5表

## 乖離率計算書

(単位: 千円)

項 目	値	備 考
想定原価(千円) (①)	21,650,602	
想定需要量(千 m <sup>3</sup> ) (②)	3,017,815	
想定単価(円/m <sup>3</sup> ) (③=①/②)	7.17	
実績費用(千円) (④)	22,624,259	
実績需要量(千 m <sup>3</sup> ) (⑤)	3,291,017	
実績単価(円/m <sup>3</sup> ) (⑥=④/⑤)	6.87	
乖離率(%) (⑥/③-1)×100	▲4.18	

以上